

正しい知識を持つことで、外来種についての問題は解決するのか？

3年1組22番 東 美穂
3年2組21番 富永 菜花

Keyword:「外来種」「在来種」「生態系」「生物保護」「外来生物駆除」

1.はじめに

まず、我々がこのテーマに決めた動機について述べたい。我々は、動物に興味を持ち、動物に関する問題について取り組みたいと考えた。その中で、日本の動物に焦点を絞り、現在取り沙汰されている外来種問題に目を向けた。これらを問題提起するにあたり、我々が目をつけたのは、まず外来種とは何かということを知らずにいる人々が多くいるということだ。知名度は、問題解決にあたって最も重視すべきことであると考え、外来種問題の知名度向上に向けて、何が出来るのかを探究することに決めた。

2.序論

次に、なぜ、外来種問題の知名度向上について取り組むのか述べたい。我々の目的として、外来種問題の知名度向上を掲げているわけであるが、まず外来種問題は、その問題の性質上、無知が引き起こすこともあると言うところである。例えば飼育下にある動物を逃がす等のことをした結果、外来種が日本の生態系に影響を及ぼすことも否定できない。だが我々は、外来種問題の知名度向上は、これらの問題を未然に防ぐことも可能であると考えた。しかしながら、高校生にできることとして、すべての世代に向けての知名度向上活動は、現実的でないと考えた。故に、我々はこれから日本を担う若年層に向けて、広報活動を行うことに決めた。

まず、外来種についての正しい知識を集めた。その後の方針として、体験型の知識を身につけ、それを実践した。具体的には、十津川村の外来種について現在の母数を調べ、どのような影響を及ぼしているのか、発展的な知識を得た。その次に外来生物展示センターへ赴き、外来種問題について伝えるプロセスについて研究した。これらの知識を総合し、我々は啓発ポスターを制作し、登美ヶ丘中学校2年生の73人に向けたアンケートを実施した。ポスターの内容として、中学生向けに作成した簡単な外来種問題を記載し、それを読んだ感想をアンケートとして収集した。



3.本論

まず、設問ごとの回答パーセンテージについて論じる。設問1、外来種についてたくさん知ることはできましたか？と言う設問については、[1]たくさん知ることができたと回答した人数は34人、46.6%となった。[2]知ることができたと回答した人数は30人、41.1%、[3]あまり知ることができなかったと回答した人数は4人、5.5%、[4]知ることができなかつたと回答した人数は5人、6.8%となった。

設問2、外来種が起こしている問題を解決したいと思いますか？と言う設問については、[1]そう思うと回答した人は31人、42.5%、[2]まあそう思うと回答した人は27人、37%、[3]あまりそう思わないと回答した人は11人、15.1%、[4]そう思わないと回答した人は4人、5.5%となった。

ポスターを読んだ感想を教えてください、と言う設問については、「自分の身近にいる動物が外来種だったりしたのが驚きだった」、「わかりやすく、外来種についての興味が深まった」、「外来種について知らなかつたことを知れた」などの意見が散見された。

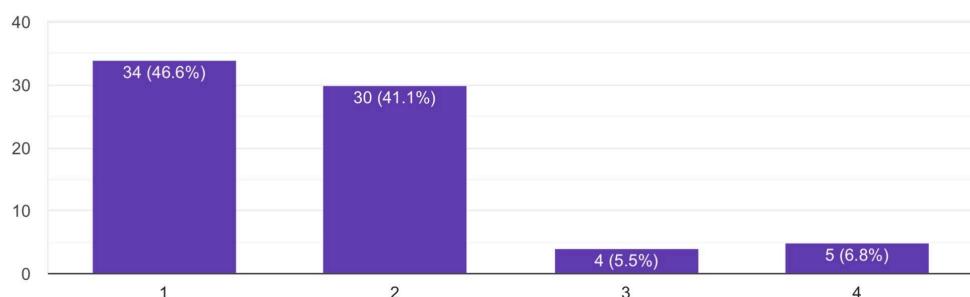
気になったことや質問があれば教えてください、と言う設問については、「1番貴重な外来種は、何か」、「なぜ外来種を捕まえるときはマニュアルを読まなくてはいけないのか、してはいけないことは何か」、「外来種のメリットは何か」、などが散見された。

これらのことから考察されることとして、我々のポスターは、外来種認知度向上活動の一歩としてとても有意義となったと考えられる。過半数の人が外来種について分かったと回答しており、認知度の向上が見られる。しかしながら、分からなかつたと回答している人も幾許かおるため、ポスターの見やすさ、情報の明快さをより向上させることで解消できると考える。

外来種についてたくさん知ることはできましたか？

 グラフをコピー

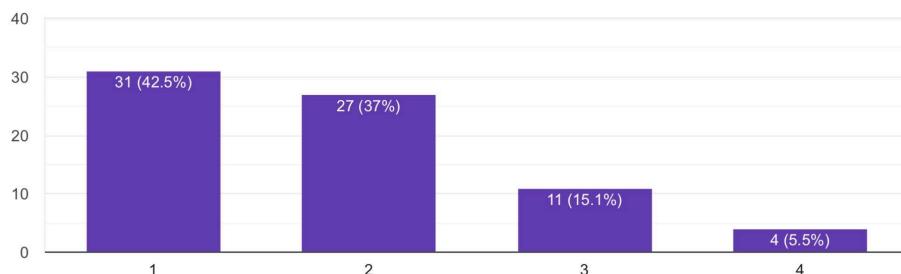
73 件の回答



外来種がおこしている問題を解決したいと思いましたか？

 グラフをコピー

73 件の回答



4.結論

これらの研究の総括として、我々の問い合わせである、外来種についての正しい知識を得ることで、外来種問題は解決するのかについては、アンケートを実施した中学生の回答例などから見るよう、興味関心を持った、自分から外来種問題について何か取り組みたいとの回答などにより、認知度の向上とともに、外来種問題解決に向けて意欲的な姿勢を作り出す一歩となったと考える。故に、外来種についての正しい知識を得ることで、外来種問題は解決するのかという問い合わせは、解決の第一歩を踏み出すと言う回答となった。

これから改善点として、中学生から新たに得た質問である、外来種を捕まえたらどうするのか、外来種にメリットはないのか、共生することはできないのか、などが上がった。次回、ポスター等を作る際は、これらのこと考慮し、コンテンツとして含めるものを作成したい。レイアウト等に關しても、より大判のポスターとし、中学生以下も読みやすい物となるように作成したいと考えた。

5.おわりに

自分自身の変容として、自ら各所から情報を集め、赴き、伝えるなどの行動より、判断力、行動力の向上を自覚した。外来種問題はとても環境基準のものであり、高校生2人だけではとても難しい問題であったが、これからも外来種問題について何か従事したいという気持ちが芽生えた。

6.参考文献・出典

外来種ってなに？,環境省,<https://www.env.go.jp/nature/intro/kids/1-1.html> (閲覧日4/11/2025)

外来種のことを調べよう,鹿島建設株式会社,
https://www.kajima.co.jp/enjoy/kids_env/rules/index.html
(閲覧日4/14/2025)

日本の外来種対策 | 外来生物法,環境省, <https://www.env.go.jp/nature/intro/> (閲覧日4/17/2025)

防除に関するQ&A|日本の外来種対策|外来生物法,環境省,
<https://www.env.go.jp/nature/intro/3control/qa.html> (閲覧日4/20/2025)

外来生物展示センター,外来生物展示センター
<https://www.kobegairai.com> (訪問日2/21/2025)